

# BootP Activate

( BootP 動作を禁止にするためのセッティングツール )



改1:09.11.18

## 1. 概要

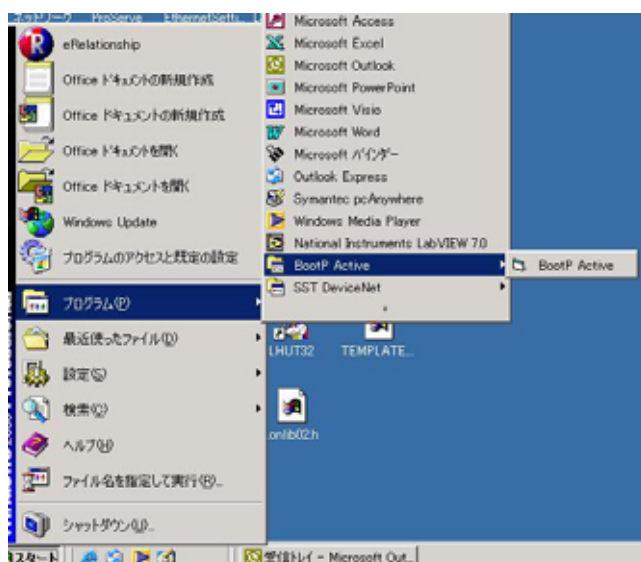
Ethernet-LAN 上にモデムやルータ、特に DHCP(Dynamic Host Configuration Protocol)サーバ/クライアントが存在する場合には IP アドレス設定に関するパケットが定期的に流れています。BootP Activate ソフトは 750-842 および 750-342 がこれらのパケットの影響を受けないように IP アドレス設定に関するメモリ領域へのアクセスを一切禁止し、IP アドレス固定化をより確実にするためのツールです。

## 2. ダウンロードとインストール

ダウンロードした bootpactivate.zip をダブルクリックして解凍して、フォルダの中のセットアップ実行ファイルをクリックします。ソフトウェアは自動的にインストールされます。

## 3. ソフトウェアの実行

ウィンドウズのスタートメニューから BootP Activate を選択して実行します。



IP アドレスを入力して **読出し** ボタンを押すと、現在の状態がロードされます。BOOTP activate にチェックボックスが入っている場合は、BootP ソフトで IP アドレスが書き換え可能であることを意味します。



BOOTP activateのチェックボックスをはずして書込みボタンを押すと、IPアドレス設定に関するメモリ領域へのアクセスが一切禁止されます。このソフトを終了するときは必ず終了ボタンを押してください。



### 3 . 注意事項

一度 IP アドレス設定を禁止すると、その後は BootP ソフトで IP アドレス変更できなくなります。これを解除するには BootP Activate を再び実行して BOOTP activate のチェックボックスをマークした後 書込みボタンを押します。

以上